

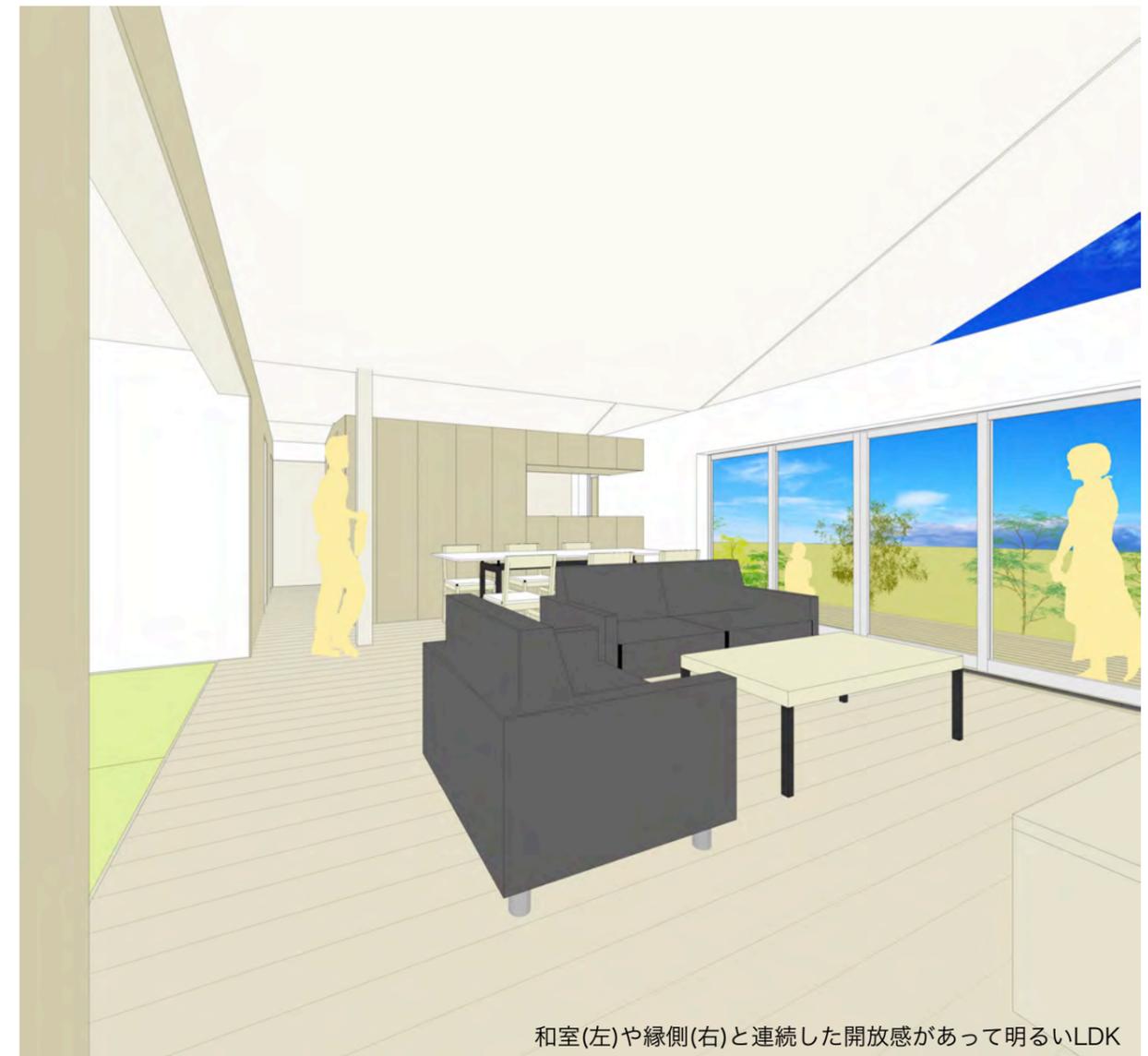
ROOFS

この住宅は肩を並べたような屋根が周囲から眺めると、浮遊しているように見えるのが特徴になっています。

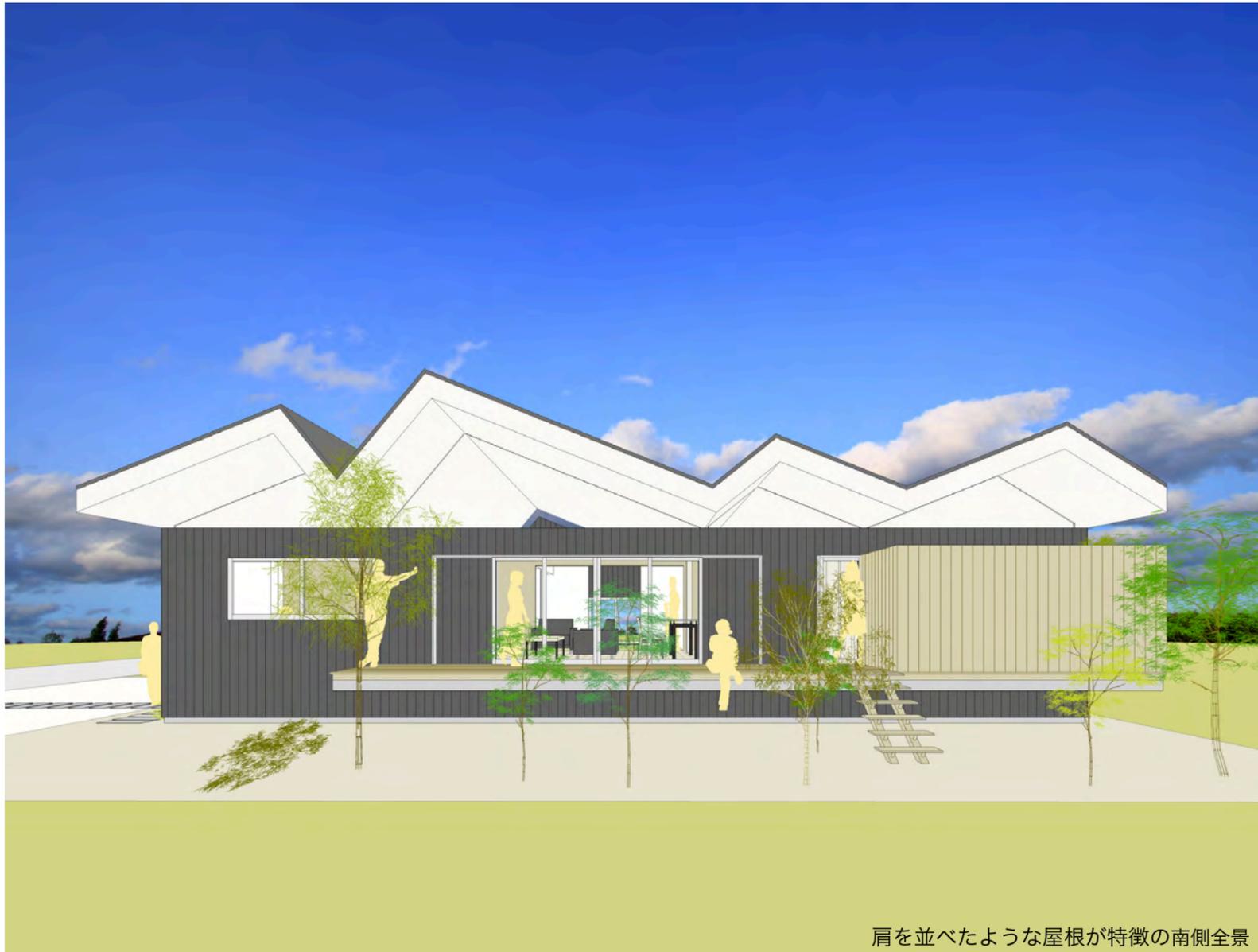
ひとつひとつの屋根の高さ・幅・勾配は、異なる性質の部屋の大きさや周辺環境に合わせて開放的にしたり、天井高を変えて、それぞれの空間が単調な空間にならないように配慮しました。また、自然光の採り入れ方や風の通り道にも留意しながら開口部を配置しています。

これらの組み合わせによって全体をつなぐ大小様々な空間に抑揚が生まれて、家族の気配を感じながら家族がつながる住宅になることを目指しました。

計画概要
敷地面積 333.75㎡ (100.96坪)
建築面積 143.49㎡ (43.41坪)
延床面積 126.70㎡ (38.33坪)
建蔽率 42.99% (<60%)
容積率 37.96% (<200%)
階数 平屋
最高高さ 5,357.4mm
道路斜線 1:1.5
隣地斜線 20m+1:1.25
主体構造 木造在来軸組構法
基礎 べた基礎
主な外装仕上
外壁：焼杉
屋根：天然石スレート
主な内装仕上
床：一般部フローリング
和室畳敷
壁：和紙クロス、一部木張
天井：和紙クロス

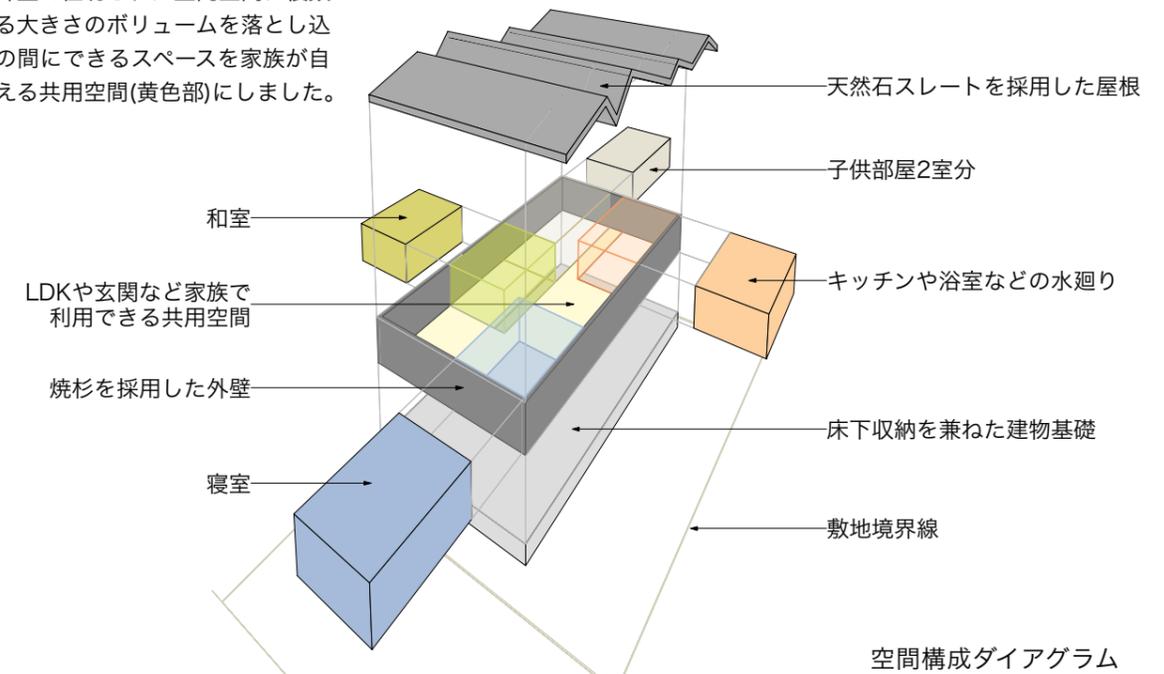


和室(左)や縁側(右)と連続した開放感があって明るいLDK



肩を並べたような屋根が特徴の南側全景

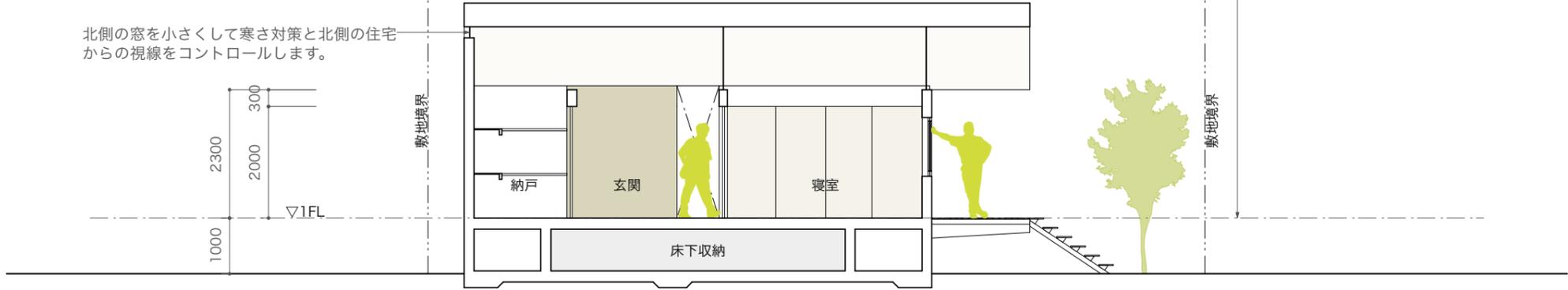
焼杉の外壁で仕切られた室内空間に複数の異なる大きさのボリュームを落とし込んでその間にできるスペースを家族が自由に使える共用空間(黄色部)にしました。



空間構成ダイアグラム

北側の窓を小さくして寒さ対策と北側の住宅からの視線をコントロールします。

小堰(おびつ)川が氾濫した場合に1.0m未満の浸水が考えられるので、1階床レベルを地表面から+1.0mに設定しました。

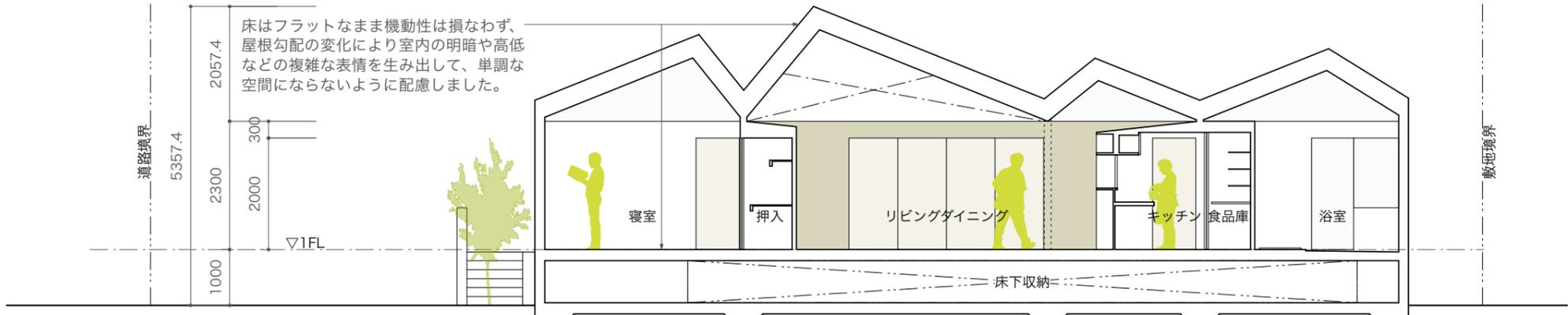


北-南 (納戸・寝室部) 断面図



道路側から見たエントランス空間のイメージ

床はフラットなまま機動性は損なわず、屋根勾配の変化により室内の明暗や高低などの複雑な表情を生み出して、単調な空間にならないように配慮しました。



西-東 (寝室・LDK部) 断面図



北側の住宅から建物内が覗かれないように配慮した外観

屋根には天然石スレートの採用を考えています。



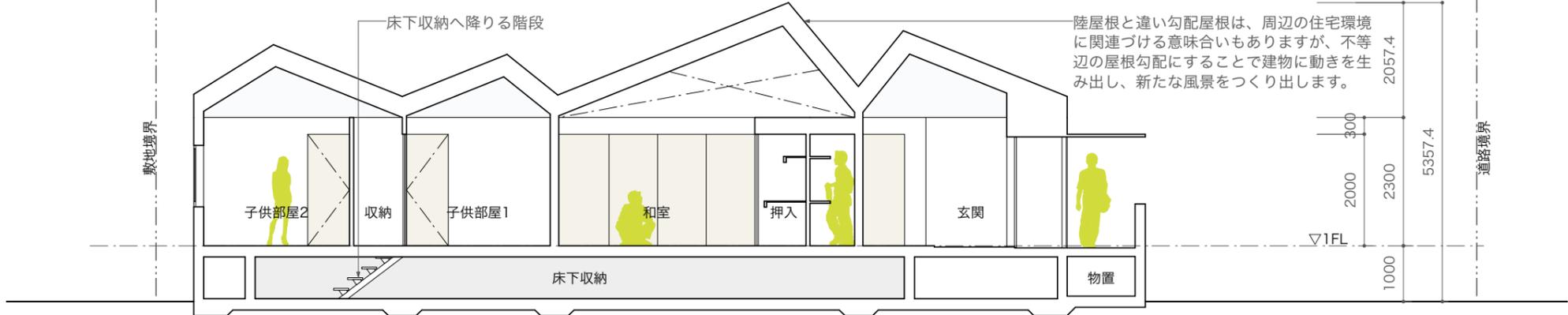
南-北 (LDK・和室部) 断面図



LDKや水廻りと連続した縁側

床下収納へ降りる階段

陸屋根と違い勾配屋根は、周辺の住宅環境に関連づける意味合いもありますが、不等辺の屋根勾配にすることで建物に動きを生み出し、新たな風景をつくり出します。



東-西 (子供部屋・和室部) 断面図



株式会社 五十嵐賢治建築設計事務所
 一級建築士事務所 東京都知事登録 第53210号
 〒158-0082 東京都世田谷区等々力8-25-9モナーク等々力304
 国土交通省一級建築士 第268408号 五十嵐 賢治
 tel/fax.03-3702-8557・e-mail.igaken@igarashikenji.com

project
 千葉県木更津市K邸

scale	A3:1/100
drawn by	五十嵐
date	2011/11/08

title
 断面図

sheet number
 03

